



2021年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年3月12日

上場会社名 株式会社 プラス 上場取引所 東 名
 コード番号 2424 URL https://www.brass.ne.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 河合 智行 TEL 052-446-5338
 四半期報告書提出予定日 2021年3月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第2四半期の業績（2020年8月1日～2021年1月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第2四半期	3,925	△31.3	△171	—	△46	—	△48	—
2020年7月期第2四半期	5,713	20.2	493	206.0	503	191.4	313	194.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第2四半期	△8.51	—
2020年7月期第2四半期	55.08	—

(注) 2020年7月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2021年7月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年7月期第2四半期	11,335	2,273	20.1	402.47
2020年7月期	12,321	2,321	18.8	410.98

(参考) 自己資本 2021年7月期第2四半期 2,273百万円 2020年7月期 2,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期	—	0.00	—	—	0.00
2021年7月期	—	0.00	—	—	—
2021年7月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2021年7月期の期末配当金につきましては、現時点では未定としております。

3. 2021年7月期の業績予想（2020年8月1日～2021年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,115	26.6	450	—	556	—	377	—	66.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年7月期2Q	5,709,300株	2020年7月期	5,709,300株
② 期末自己株式数	2021年7月期2Q	60,200株	2020年7月期	60,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年7月期2Q	5,649,100株	2020年7月期2Q	5,695,272株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2021年3月26日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が継続しており、さらには2021年1月に緊急事態宣言が再度発出されたことで経済活動は大きく制限を受け、個人消費や企業活動が著しく停滞し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するウエディング業界におきましては、10月以降は企業収益が回復傾向にあったものの、緊急事態宣言が再度発出されたことで、3密空間の回避、不要不急の外出自粛等により、婚礼施行の延期、挙式・披露宴受注数や招待者数減少の影響が拡大・継続し、企業収益に大きな打撃を受けております。

このような環境の中、当社は「新しい生活様式」に準拠した当社独自のガイドラインを策定し、お客様及び従業員の健康と安全に十分配慮しながらサービスを提供してまいりました。コロナ禍においても「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」との企業理念に基づき、当社の強みであるウエディングプランナー一貫制を活かして、新郎新婦と十分な意思疎通を図ることや意向に沿った対応、日程の延期等を希望される新郎新婦の想いを誠実に受け止め、柔軟な対応に努めてまいりました。当第2四半期累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が引き続き売上高に大きく影響を及ぼしておりますが、万全な感染拡大防止対策に取り組みながら施行を実施してきた結果、挙式・披露宴実施組数は1,096組（前年同期比22.8%減）となりました。また、当第2四半期会計期間におきましては、売上高に関しては概ね計画通りに推移し、費用面においても売上原価のコントロール及び販管費の削減を推進したことによりコスト意識が定着したことで、このような状況下ではありますが黒字の確保に至りました。

その結果、当第2四半期累計期間における売上高は3,925,980千円（前年同期比31.3%減）、営業損失171,000千円（前年同期は営業利益493,278千円）、経常損失46,347千円（前年同期は経常利益503,965千円）、四半期純損失48,090千円（前年同期は四半期純利益313,701千円）となりました。

なお、当社はウエディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、11,335,951千円（前事業年度末比985,218千円減）となりました。これは主に、現金及び預金（前事業年度末比387,351千円減）、未収還付法人税等（前事業年度末比256,633千円減）及び有形固定資産（前事業年度末比322,688千円減）が減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、9,062,349千円（前事業年度末比937,127千円減）となりました。これは主に、前受金（前事業年度末比245,728千円減）及び長期借入金（前事業年度末比611,827千円減）が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、2,273,602千円（前事業年度末比48,090千円減）となりました。これは、四半期純損失の計上に伴い、利益剰余金（前事業年度末比48,090千円減）が減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ387,352千円減少し、1,554,465千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、560,677千円（前第2四半期累計期間は950,798千円の収入）となりました。これは主に、減価償却費を351,758千円及び法人税等の還付額を256,594千円、雇用調整助成金の受取額を190,283千円計上した一方、税引前四半期純損失を50,932千円及び前受金の減額を245,728千円計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、136,518千円(前第2四半期累計期間は457,557千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出85,252千円及び関係会社株式の取得による支出50,000千円を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、811,511千円(前第2四半期累計期間は11,243千円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入100,000千円計上した一方、長期借入金の返済による支出713,111千円及び短期借入金の純減額198,000千円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期通期の業績予想につきましては、2020年12月14日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、第3四半期会計期間において、2021年1月に発出された緊急事態宣言の影響を最も大きく受ける見通しですが、通期では第3四半期会計期間における業績への影響を吸収できる見込みです。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,982,087	1,594,736
売掛金	12,459	14,980
商品	64,038	59,777
貯蔵品	50,415	52,386
前払費用	86,979	89,138
未収還付法人税等	256,633	—
その他	144,541	70,931
貸倒引当金	△413	△2,423
流動資産合計	2,596,741	1,879,527
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,135,324	11,151,876
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,418,944	△4,656,321
建物（純額）	6,716,379	6,495,554
構築物	1,013,341	1,015,061
減価償却累計額及び減損損失累計額	△565,968	△588,358
構築物（純額）	447,373	426,703
機械及び装置	1,063	1,063
減価償却累計額及び減損損失累計額	△795	△815
機械及び装置（純額）	268	247
車両運搬具	31,827	21,878
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,158	△19,988
車両運搬具（純額）	3,668	1,890
工具、器具及び備品	1,461,924	1,463,873
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,087,930	△1,161,893
工具、器具及び備品（純額）	373,993	301,980
土地	1,026,206	1,026,206
建設仮勘定	8,128	746
有形固定資産合計	8,576,017	8,253,329
無形固定資産		
のれん	20,867	15,423
ソフトウェア	53,282	54,396
その他	7,960	7,479
無形固定資産合計	82,110	77,299
投資その他の資産		
関係会社株式	48,443	98,443
出資金	50	50
差入保証金	509,718	509,108
長期前払費用	118,209	117,385
繰延税金資産	388,081	399,053
その他	1,797	1,753
投資その他の資産合計	1,066,300	1,125,794
固定資産合計	9,724,428	9,456,423
資産合計	12,321,169	11,335,951

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	134,468	227,048
短期借入金	300,000	102,000
1年内返済予定の長期借入金	1,473,821	1,472,537
未払金	329,573	314,935
未払費用	75,154	68,756
未払法人税等	—	28,248
未払消費税等	42,727	96,658
前受金	1,816,800	1,571,071
その他	32,727	50,849
流動負債合計	4,205,273	3,932,105
固定負債		
長期借入金	4,680,708	4,068,881
長期未払金	496,344	434,301
退職給付引当金	88,686	96,631
資産除去債務	398,463	400,429
その他	130,000	130,000
固定負債合計	5,794,203	5,130,243
負債合計	9,999,476	9,062,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,556	534,556
資本剰余金		
資本準備金	514,556	514,556
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	60,705	60,705
資本剰余金合計	575,261	575,261
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,261,814	1,213,723
利益剰余金合計	1,261,814	1,213,723
自己株式	△49,938	△49,938
株主資本合計	2,321,692	2,273,602
純資産合計	2,321,692	2,273,602
負債純資産合計	12,321,169	11,335,951

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
売上高	5,713,255	3,925,980
売上原価		
商品期首たな卸高	44,598	64,038
当期商品仕入高	2,072,690	1,384,796
合計	2,117,289	1,448,834
他勘定振替高	21,952	24,000
商品期末たな卸高	53,591	59,777
商品売上原価	2,041,745	1,365,056
売上総利益	3,671,510	2,560,923
販売費及び一般管理費	3,178,232	2,731,924
営業利益又は営業損失(△)	493,278	△171,000
営業外収益		
受取利息	6	11
受取賃貸料	20,444	22,355
雇用調整助成金	—	102,485
その他	2,995	12,767
営業外収益合計	23,446	137,620
営業外費用		
支払利息	11,568	12,856
その他	1,190	110
営業外費用合計	12,759	12,967
経常利益又は経常損失(△)	503,965	△46,347
特別利益		
固定資産売却益	—	3,372
特別利益合計	—	3,372
特別損失		
固定資産売却損	—	13
固定資産除却損	4,844	7,943
特別損失合計	4,844	7,957
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	499,121	△50,932
法人税、住民税及び事業税	212,148	8,129
法人税等調整額	△26,727	△10,972
法人税等合計	185,420	△2,842
四半期純利益又は四半期純損失(△)	313,701	△48,090

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	499,121	△50,932
減価償却費	364,529	351,758
のれん償却額	5,443	5,443
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,849	7,944
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△380	2,009
受取利息及び受取配当金	△6	△11
支払利息及び社債利息	11,568	12,856
雇用調整助成金	—	△102,485
固定資産除却損	4,844	7,943
固定資産売却損益 (△は益)	—	△3,358
売上債権の増減額 (△は増加)	9,052	△2,520
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,874	2,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	△81,182	92,579
未払消費税等の増減額 (△は減少)	144,336	53,931
前受金の増減額 (△は減少)	122,241	△245,728
その他	△30,145	△5,836
小計	1,045,398	125,882
利息及び配当金の受取額	6	11
利息の支払額	△11,322	△12,093
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△83,284	256,594
雇用調整助成金の受取額	—	190,283
営業活動によるキャッシュ・フロー	950,798	560,677
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△40,269	△40,271
定期預金の払戻による収入	40,267	40,269
有形固定資産の取得による支出	△444,187	△85,252
有形固定資産の売却による収入	—	8,126
無形固定資産の取得による支出	△2,272	△10,001
差入保証金の回収による収入	3,469	1,207
差入保証金の差入による支出	△14,565	△597
関係会社株式の取得による支出	—	△50,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△457,557	△136,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△198,000
長期借入れによる収入	764,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△634,596	△713,111
自己株式の取得による支出	△49,938	—
配当金の支払額	△68,222	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,243	△811,511
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	504,483	△387,352
現金及び現金同等物の期首残高	756,340	1,941,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,260,824	1,554,465

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ウェディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。